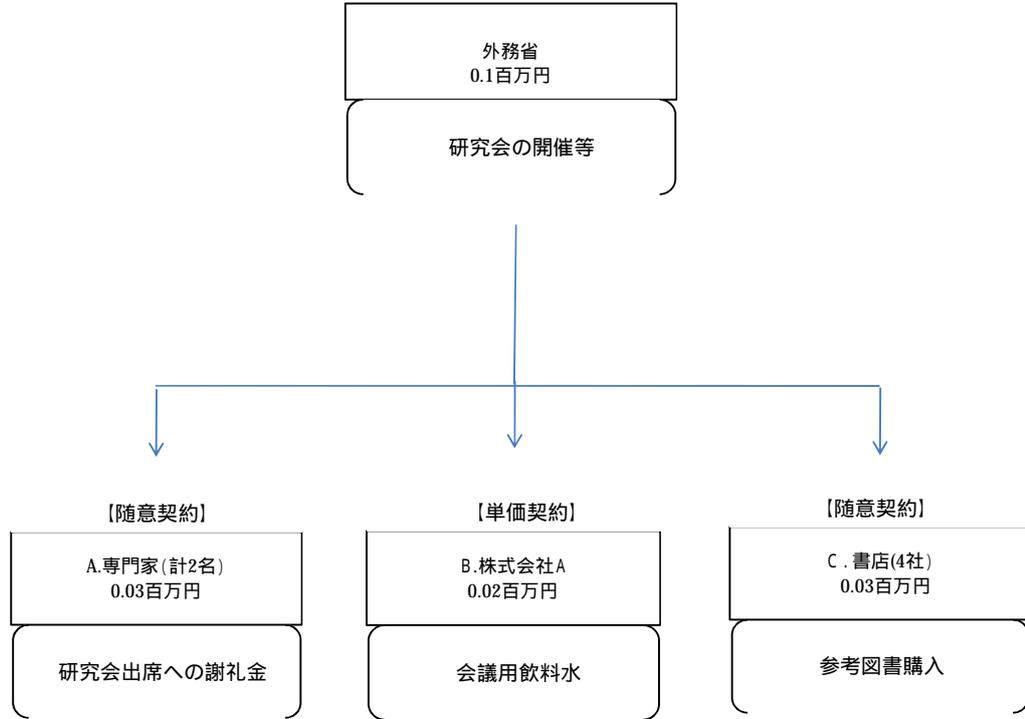


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	人権人道問題調査研究・啓発活動経費		<b>担当部局</b>	総合外交政策局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成11年度開始		<b>担当課室</b>	人権人道課		課長 阿部 康次		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	- 国際の平和と安定に対する取組				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項 外務省組織令第35条		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程以内)	個人通報制度について定期的に関係省庁と研究会を開催することにより、問題意識や情報を共有しつつ、同制度の受入れの是非について検討を進める。							
<b>事業概要</b> (5行程以内。別添可)	個人通報制度については、国会審議においても取り上げられるなど、国内での関心が高まっており、我が国としても同制度は条約の実施の効果的な担保を図るとの趣旨から注目すべき制度であると考えているが、他方で、同制度の受入れに当たっては、我が国の司法制度や立法政策との関連で問題が生じることはないかという観点も含め、いくつかの検討課題があると認識している。右を踏まえ関係省庁との間で具体的な通報事例を可能な限り収集し、主要人権委員会及び関係国の対応等について研究を行いながら問題意識や情報を共有しているところ。							
<b>実施方法</b>	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	0.7	0.7	0.3	0.4	0.3	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
	計	0.7	0.7	0.3	0.4	0.3		
	執行額	0.2	0.3	0.1				
執行率(%)	21.1%	47.6%	21.8%					
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値(24年度)
	(成果目標)有識者及び関係省庁の参加を得た人権諸条約等に関する研究会等を開催し、条約の適切な実施の研究、条約締結の検討を行う。(成果実績)研究会開催回数			回	2	3	1	6
			達成度	%	33%	50%	17%	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	研究会開催回数			回	2	3	1 ( 2 )	( 2 )
<b>単位当たりコスト</b>	28,800 (円/回)		算出根拠	研究会開催経費(謝金支払額)(28,800円)/回数(1回)				
<b>平成23年度(単位:千円)予算内訳</b>	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	<b>主な増減理由</b>				
	啓発・広報資料作成費	305	0	事業見直し等による減				
	謝礼	58	173					
	会議費	0	65					
	消耗品費	0	50					
	計	363	288					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>個人通報制度については、国会審議においても取り上げられるなど、国内での関心が高まっており、同制度について調査・研究を行うことは、国民のニーズにも合致している。 また、国際機関選挙に際してパンフレットを作成する場合には、見積もり合わせを行うなど、適切な実施に努めているほか、選挙活動の支持要請等に最大限活用している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		事業見直し等による減	
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
縮減(事業見直し等による減)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて  
補足する)(単位:  
百万円)





支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	専門家A	研究会出席	0.01	—	—
2	専門家B	研究会出席	0.01	—	—
3					
4					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社A	会議用飲料水	0.02	—	—
2					
3					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	書店A(英国)	図書購入	0.02	—	—
2	書店B	図書購入	0.01	—	—
3	書店C	図書購入	0.00	—	—
4	書店D	図書購入	0.00	—	—
5					
6					